



▲聖林寺を、住職・倉本さんに案内してもらいました(令和7年4月号)



▲土舞台顕彰会の紙矢さん夫妻に、土舞台の伝承を教えてくださいました(令和7年3月号)



▲県立桜井高等学校書道部の皆さんと、書初めをしました(令和7年1月号)



▲大和さくらいブランド認定品を紹介してもらいました(令和7年5月号)



▲ソーマン二郎さん・県立商業高等学校クッキング部の皆さんと「そうめんクッキング」(令和7年7月号)



▲「相撲発祥の地」と言われる桜井。相撲にゆかりのあるスポットを巡りました(令和7年8・9月号)



▲今話題の、桜井市の歴史にまつわるスポットを巡りました(令和7年10・11月号)



▲大和さくらいブランド認定品を紹介してもらいました(令和7年5月号)



▲大字金屋の皆さんと、仏教伝来ゆかりの地を巡りました(令和8年1月号)

～笑い飯哲夫さんとともに～ 桜井市の歴史文化を巡ろう



哲夫さんと巡った場所を振り返ります。

今月が最終回です。ご案内・ご紹介いただいた皆さん、ありがとうございました。5月号からは新連載を始めます。ご期待ください。



笑い飯哲夫のちょっとひとこと



この度は、故郷・桜井の魅力を改めて味わわせていただいで、ありがとうございました。冷たい北風に打たれる季節から、日陰が恋しくなるような灼熱の季節を通してまた寒さが戻る季節まで、たくさんの名所で学習したりごちそうをいただいたり写真を撮影したりしましたが、全て晴れておりました。写真を見てもらっても分かっていただけだと思います。屋内の写真もありますが、外はしっかり晴れていました。はちみつのお店とプリンのお店にお邪魔した時はすっかり夜でしたが、夜空は星で満たされていました。つまり晴れていました。海柘榴市や山田寺跡など、建造物が現存しない場所での撮影も、よく晴れていたことを覚えています。桜井高校の書道部にお邪魔した時は、生徒さんがあっぱれな字を書いてくれました。

この取材でお世話になった方々の表情は、みなさん晴れ晴れとしていらっしやいました。再開できた笠そばのみなさんも晴れてはりました。皆さん、まだまだこれからここがもっと発展するんだという心意気にあふれていらっしやいました。若桜なんやと思いました。お先に勉強させていただきました。